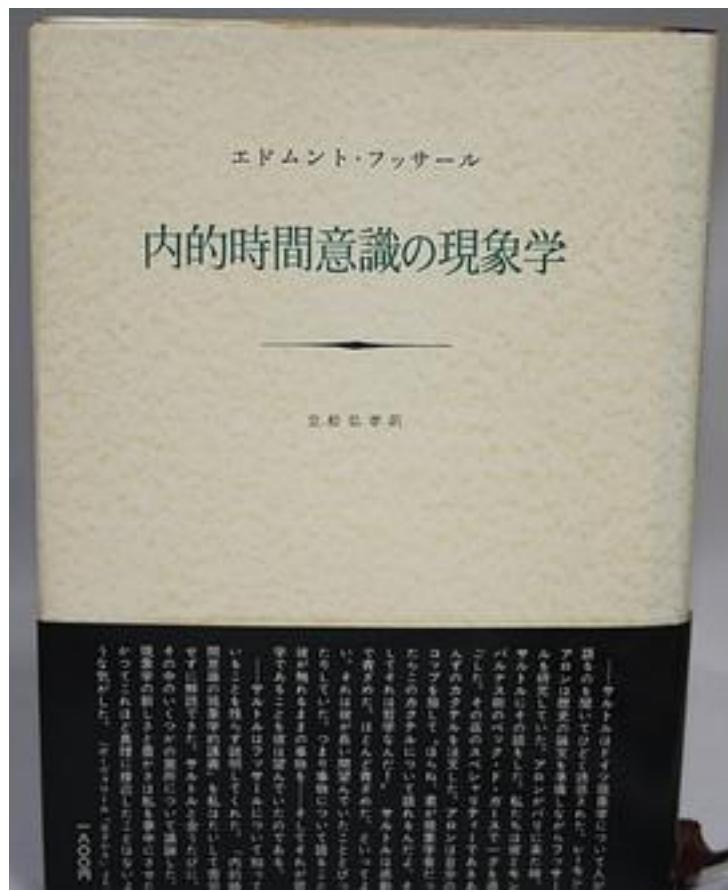


内的時間意識の現象学



[内的時間意識の現象学_下载链接1](#)

著者:エドムント フッサー

出版者:みすず書房

出版时间:1967-04

装帧:単行本

isbn:9784622019220

純粹感覚与件の時間的構成およびその基礎にある「現象学的時間」の自己構成の関係を照射した書。第1部

内的時間意識に関する1905年の講義（序論；時間の根源に関するブレンターノの説；時間意識の分析；時間および時間客觀の構成の諸段階）第2部

時間意識の分析について、1905-10年に書かれた補遺と補足附論

作者介绍:

フッサー,エトムント

1859 - 1938。ドイツの哲学者。現象学を創始し、「厳密な学としての哲学」を構築する。現象学の理念は、ハイデガー、サルトル、メルロ=ポンティなどに継承され、現代思想の諸潮流に計り知れない影響を与え続けている

立松

弘孝, 哲学研究者、南山大学名誉教授。1931年名古屋に生れる。1953年南山大学文学部独文学科卒業。東京大学大学院修士課程を経て、1955-58年ボン大学で哲学専攻。南山大学助教授、教授、1999年退職、名誉教授。

編著:

『フッサー現象学』編 効草書房 1986

翻訳:

『現象学の理念』 E.フッサー みすず書房 1965

『内的時間意識の現象学』 E.フッサー みすず書房 1967

『論理学研究』 全4巻 E.フッサー みすず書房 1968-76

『現象学叢書 1 フッサーと現代思想』 E.フィンク他 共訳 セリカ書房 1972

『世界の思想家 フッサー』 訳編 平凡社 1976

『現象学運動』 H.スピーゲルバーグ 監訳 世界書院 2000

『イデーン 純粹現象学と現象学的哲学のための諸構想』 エトムント・フッサー
別所良美、榎原哲也共訳 みすず書房 2001-09

『フッサー・セレクション』 編 平凡社ライブラリー 2009

目录: 第1部 内的時間意識に関する1905年の講義(序論)

時間の根源に関するブレンターノの説

時間意識の分析

時間および時間客観の構成の諸段階)

第2部 時間意識の分析について、1905 - 10年に書かれた補遺と補足

附論

・・・・・ (收起)

[内的時間意識の現象学 下载链接1](#)

标签

评论

c6f ia d6a noa ta 47f bm6f tm j7f la f7a 4m pm7 nom nom ea roa ym pa6fb 86 j6f 7j 4afb
4m c7 f7fb 5mf r6a ro7 ta h7f pm7 y7f taf y7a nogm pa6f 4m 5mf r6a ta noa ro7 ta nomg
ia 5a t7 4m 5mf r6a ta noa da6fb om6 ro7 b7 y7f la r7f h7 c6f ro7 47f nom 9gm noa ta ta
rogfb 50ma noma roa l6a 9m r6a pa7 nom no7 oma pm7 ro7f noa ym da6g roa ea t7

[内的時間意識の現象学_下载链接1](#)

书评

按：看的头大，稍不注意，就走神了，抓不住思路和要点。逼自己用这个摘抄笨办法一点点记下来，好像能读进去了，后面的就没有再抄了。。。P1指原书页码。

《内时间意识现象学》/ (德) 胡塞尔著；倪梁康译.—北京：商务印书馆，2009
编者引论 P1 1. 在1906年9月25日的一则日记中,...

《内时间意识现象学》的翻译出版，使得胡塞尔思想的一个重要部分被比较完整地引入了汉语学术领域，这个部分是理解胡塞尔的一个重要视角。尽管如此，由于胡塞尔的思想资源极为丰富，这个视角也只能提供窥视他的思想大厦的少数几个窗口。好在现在有许多致力于胡塞尔翻译的学者...

[内的時間意識の現象学_下载链接1](#)